

【申請書の書き方】

公益財団法人ウェスレー財団
2024年度能登半島地震による特別活動助成金申請書

申請年月日： 年 月 日

①団体名		ふりがな 法人格がある場合は、法人名を含めた正式名称を記入してください。	
②代表者	役職名		職業
	氏名	ふりがな 団体の公印を押してください。→ 印	
③所在地		〒	TEL
④連絡責任者	役職名		TEL
	氏名	ふりがな (日中に連絡可能な方)	日中連絡先 e-mail
⑤団体HPのURL		ない場合は、「なし」と記入してください。	
⑥申請事業の名称		採択された場合、当財団のHPに事業名が掲載されます。 事業内容をイメージしやすい名称にしてください。	
⑦申請事業の総予算 3ページの金額(a)		円	⑧申請金額 3ページの金額(d) 円
⑨団体の概要	団体設立年月日		
	法人格の有無	有 / 無 法人格取得年月日：	
	設立目的	添付資料に記載がある場合は簡潔に、ない場合は詳細に記入してください。	
	主な活動内容		
		* 添付資料がない場合は、活動内容や実績、年間の会計実績等を詳細に記入してください。 添付資料がある場合は、同様の内容について簡潔に記入してください。 * 活動実績が1年以上あることが分かるように記入してください。	
今年度、または定期的に受けている支援について(支援団体・支援年月・支援金額・支援内容等)			

【申請書の書き方】

実施期間	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()
申請する事業の目的	<p>申請する事業の終了予定日</p> <ul style="list-style-type: none">* 申請する事業の目的を記入してください。* このページに記入した内容に基づき、企業の目的・内容・期待される成果について、それぞれの整合性や妥当性、実現可能性などを審査します。
申請事業の内容／実施計画	<ul style="list-style-type: none">* 活動の内容・実施体制・対象者・場所・スケジュール等について記入してください。* 収支予算書に記載された支出との整合性や妥当性などを審査します。* 被災地ニーズに沿った緊急的な支援活動であることがわかるように記入してください。
期待される成果	<ul style="list-style-type: none">* 申請事業の実施によって、どのような成果が見込まれるのか記入してください。
他団体・機関との連携	<ul style="list-style-type: none">* 申請事業について、現地の災害ボランティアセンターや他団体・機関との連携内容を記入してください。

⑩ 申請する事業について

【申請書の書き方】

①収支予算書 * 企画の概要と見積書もあれば添付

費目	内容と内訳	合計金額 (a)	(a)の内、他 財源(b)	助成申請額 (c)=(a)-(b)
収入 【記入例】				
助成金	ウェスレー財団	510,000		510,000
寄付金		150,000	150,000	
収入合計		660,000	150,000	510,000
支出				
助成対象費目	→助成対象となる支出(詳細は申請ガイド参照)			
【記入例】				
旅費交通費	ボランティア交通費@500円×20名×30回			300,000
消耗什器備品費	食材購入費 米(5kg)@2,000円×30 保存食 @5,000×30			60,000 150,000
助成対象外費目	→助成対象とはならないが、申請事業を行う上で必要な支出			
【記入例】				
謝金	ソーシャルワーカー謝金 @5,000×30回	150,000	150,000	
費用合計(すべての合計は収入合計と一致する)		660,000	150,000	510,000
助成申請額 (d)				510,000

各欄の金額と費用合計
各欄の金額は必ず一致

総予算(1枚目⑦の金額)

助成申請額(1枚目⑧
の金額)